



☆ 自己肯定感を上げる、新キャリア教育プログラム

～オリジナルドラマを見て、考え・伝え・褒めあう～

日本テレビの番組制作ノウハウをもとに開発した、映像教材。生徒はドラマ制作班が作成したオリジナル映像を視聴しながら、登場人物になりきってさまざまな課題を解決すべく話し合いを重ねます。また、進行役となる生徒がそれぞれの発言の特徴に合うチップを配り、個人の感性や特性を可視化することにより自己理解をするとともに他者理解の力も育まれます。



☆ プログラムの流れ

① 1～5回目 先生によるプログラム実施

担任の先生の指導のもと、50分×5回教室で実施。

※事前に講師を派遣し、効果的な学びを実現するための研修を行います。

② 6回目 講師によるまとめ実施

2コマ(50分×2)目安講師を派遣し、プログラムのまとめ学習を行います。

☆ 映像教材のテーマ例

◆ ニュース現場の真実

テレビ報道の仕事を題材に、職業が持つさまざまな側面を捉える

- ①仕事とプライベート
- ②ネタ採用の努力と運
- ③働く意味

◆ ゲーム会社・新人白書

ゲーム会社を題材に会社で働くことをリアルに体験する

- ①社内コミュニケーション
- ②企画案づくり
- ③取引先とのトラブル解決など

☆CAS-DRP のポイント

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科
前野隆司教授監修

～幸せを感じている人は、高い成果を上げる～

慶應義塾大学大学院の前野教授は「どのような人が幸せを感じているのか」について、長年にわたり分析を行い、その結果幸せを感じている人に共通する4つの因子を導出しました。

- ◆「やってみよう」因子 ◆「なんとかなる」因子
- ◆「あなたらしく」因子 ◆「ありがとう」因子

この前野教授の「幸福4因子」と各界から注目が集まる「ポジティブ心理学」や「コーチング」の理論等を独自に研究し、を学習のグループワークに最適化させてCAS-DRPが注目・育成する「4つの力」を設定しました。

赤	情熱 なんとんでもやり遂げる意思	青	創意 自分で考え判断する知
白	共感 他者の気持ちに寄り添う心	黄	茶目っ気 周囲を明るくする力

自分の発言がいずれかの評価を得て褒められることにより自己肯定感を高め、前向きなアクションと幸せな社会生活をおくるためのライフスキルを学びます。

実施場所	1回目～5回目:各教室 6回目:全体で基本1会場
実施曜日・時間	通年
所要時間	1コマ(50分)×5回 + 2コマ(110分)×1回
実施可能人数	最小単位:クラス単位 ※少人数については要相談
料金	1人4,000円+諸経費20万円(ともに税別)